

こうべBOKOMIフェスタで、土石流模型実験を行いました

～六甲砂防事務所～

次世代を担う若者に防災の取り組みについて理解を深め、防災意識を高めていただくために、見て、ふれて、楽しめる体験型の防災イベント「神戸BOKOMIフェスタ」が開催されました。

六甲砂防事務所では、土石流模型実験装置を使って砂防堰堤の効果を実験していただき、過去に六甲山地で発生した災害についての説明も行いました。

- 日時：令和4年10月30日（日）13時から16時30分
- 場所：神戸学院大学ポートアイランド第1キャンパス
- 主催：神戸市
- 協力：神戸学院大学 ■協賛：神戸市水上防火安全協会



土石流模型実験装置を使った実験



土石流の模型実験では、砂防堰堤が無い場合と有る場合の2つの模型を使って砂防堰堤の効果を確認してもらうと共に、被災当時の写真から土砂災害の恐ろしさを伝え、早めの避難を心がけるようお願いしました。

また、いつ起こるかも知れない土砂災害に備えていただけるように、土石流やがけ崩れの前兆現象についての説明も行いました。

来場者の皆さんからは、「模型実験の説明がわかりやすかった」「砂防事業の効果がよくわかるね」などの感想をいただき、防災や砂防事業について理解を深めていただくことができました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL:078-851-0535

